雲仙市

担当課総務部政策企画課担当者参事補三宅 勝也電話0957-38-3111FAX0957-38-3514

「雲仙人(くもせんにん)サロン」の開催について

雲仙市では、市民協働による第2次雲仙市総合計画の将来像の実現を図ることを目的に、総務省の「地域力創造アドバイザー制度」を活用しています。

その事業の一環として、市内で多様な活動をされている方々に繋がっていただきたく、ネットワーク会議「雲仙人サロン」を下記及び別添のとおり、開催します。

参加者には、「他の人はどうやってパッケージデザインをしているのか」「イベントにどうやってスタッフやお客様を集めているのか」などなど、悩みや工夫を披露しあい、互いの体験を共有してもらうことで、互いを支え合う場として活用していただこうと考えています。

記

●日 時:令和元年8月8日(木)19時~21時

●会場:集い処えんがわ

(住所:雲仙市千々石町戊93)

- ●テーマ:「ジャガイモ農家の"フェス"づくり」
- ■スピーカー: 荒木 政勝さん(#MINIFES 実行委員会)
- ●次 第:(1) スピーカーによる基調講演 (キーノートスピーチ) 【30~40 分】
 - (2) 自由な意見交換【1時間20分】

「雲仙人サロン」のご案内

雲仙市には、地域を愛し、独自の技術やこだわりで「モノづくり」「コトおこし」に頑張っている方がたくさんいます。この方々を"雲仙人(くもせんにん)"と呼び、繋がり、学び合う場「雲仙人サロン」を開きます。どなたでも参加できます、お誘いあわせお運びください。

■テーマ:2つにこだわるサロンです。

1)「モノづくり」=新商品開発

2)「コトおこし」=催し企画、付加価値付け

■仕組み:誰かの話を聞くサロン、視察に出かけるサロン、わいわい話すサロンを毎月開催。

■コーディネーター:野口智子さん (ゆとり研究所、スローライフ・ジャパン、地域力創造アドバイザー)



■参加者:「モノづくり」「コトおこし」まちづくりに興味のある方ならどなたでも。

■参加費:無料

■第7回サロン: **8月8日(木)19時~21時** ※詳しくは別紙

■お問い合わせ先:雲仙市 総務部 政策企画課(担当:三宅、益田)

電話:0957-38-3111 (内線:2553) FAX:0957-38-3514

メール: kikaku@city. unzen. lg. jp

<今回の概要>

●日 時:令和元年8月8日(木)19時00分~21時00分

●会 場:雲仙市千々石町「えんがわ」(住所:雲仙市千々石町戊93)

●テーマ:「ジャガイモ農家の"フェス"づくり」(モノ・コト)

●スピーカー: 荒木政勝さん

千々石町のジャガイモ農家・荒木政勝さんに、「ジャガイモ農家の"フェス"づくり」をテーマにお話しいただきます。荒木さんを中心に開催する地域おこしイベントの「ミニフェス イン千々石」について、イベント開催のきっかけや、開催までの取り組みなどをお話しいただきます。



荒木政勝さん



会場地図

(住所:雲仙市千々石町戊93)

<前回の内容>

●日 時: 令和元年 7 月 28 日(日) 11 時~18 時 30 分

●集合場所:雲仙市千々石 上山公園(雲仙市千々石町乙245-3)

●テーマ:「ミニフェス イン 千々石」を楽しもう! ※お出かけサロン

雲仙人仲間のジャガイモ農家・荒木政勝さんが中心に開催する地域おこしイベント「ミニフェスイン 千々石」に参加しました。晴天に恵まれ、多くの来場者で賑わいました!

また、イベント会場に雲仙人ブースとしてテントを張り、頑張る人たち「雲仙人・くもせんにん」の紹介やこれまでの活動を PR しました。

「あ、この人知ってる」とか「へえ、こういう人いるんだ」とか、ブースをのぞいた人はそれぞれに反応します。本人がそこにいた場合は、そのままおしゃべりが始まる。いい感じになりました。せっかく子どもがたくさんいるのだから、子どもが参加できることをやろう!と思い立ち、始めたのが「雲のお絵かきコーナー」。これが、意外や意外にうけてしまったのです。

たくさんの雲がテントに貼られ、「雲仙人・くもせんにん」テントの中は雲だらけになりました。 そして今回、できたばかりの雲仙人ロゴもお披露目。前日に大慌てで作ったフラッグを、テント に飾り付けました。

【イベントの様子】











